

杵築市特定環境保全公共下水道事業経営戦略

計画期間

- ・ 平成29年～平成38年の10年間

現況と課題

○現況

- ・ 山香処理区は、JR 中山香駅を中心とする市街地を核とした事業区域124haで下水道が整備されています。

○課題

- ・ 施設の老朽化に伴う更新費の増
- ・ 人口減少による対象者数の減
- ・ 使用率の低迷



対策＝経営戦略の策定

- ・ 施設管理を最適化することを目的としたストックマネジメント計画の策定
※下水道事業におけるストックマネジメントとは、下水道事業の役割を踏まえ、持続可能な下水道事業の実現を目的に、明確な目標を定め、膨大な施設の状況を客観的に把握、評価し、長期的な施設の状態を予測しながら、下水道施設を計画的かつ効率的に管理することです。
- ・ 広報による加入促進
- ・ 民間活力導入によるコスト削減
- ・ 農業集落排水施設との連携によるさらなるコスト削減の検討



確認・修正

- ・ この経営戦略は、常に最新の知見と実績資料に基づき、毎年度見直します。